

## 収 支 予 算 書 に 係 る 注 記

### 1. 投資活動等に関する見込

【単位：千円】

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
<b>【投資活動収支の部】</b>			
<b>(投資活動収入)</b>			
特定資産取崩収入	309	0	309
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0
減価償却引当資産取崩収入	309	0	309
<b>投資活動収入計</b>	<b>309</b>	<b>0</b>	<b>309</b>
<b>(投資活動支出)</b>			
特定資産取得支出	4,392	3,591	801
退職給付引当資産取得支出	4,392	3,591	801
減価償却引当資産取得支出	0	0	0
リース資産支出	8,424	0	8,424
リース資産購入支出	8,424	0	8,424
<b>投資活動支出計</b>	<b>12,816</b>	<b>3,591</b>	<b>9,225</b>
<b>投資活動収支差額</b>	<b>△ 12,507</b>	<b>△ 3,591</b>	<b>△ 8,916</b>
<b>【財務活動収支の部】</b>			
<b>(財務活動収入)</b>			
リース債務収入	8,424	0	8,424
<b>財務活動収入計</b>	<b>8,424</b>	<b>0</b>	<b>8,424</b>
<b>(財務活動支出)</b>			
リース債務支出	2,362	1,276	1,086
<b>財務活動支出計</b>	<b>2,362</b>	<b>1,276</b>	<b>1,086</b>
<b>財務活動収支差額</b>	<b>6,062</b>	<b>△ 1,276</b>	<b>7,338</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>△ 6,445</b>	<b>△ 4,867</b>	<b>△ 1,578</b>

2. 受取配分金等の増加に連動する費用（支払配分金・支払材料費等）に限り、予算額を超えて執行することができる。

3. リース料総額が300万円以下のリース取引に係るリース資産については、賃貸借処理に準じて会計処理することができる。

4. 平成31年度における借入れ及び重要な設備投資の予定 なし。

### 5. 債務負担額 【OA機器及び車両リース】

平成31年度	8,258 千円
平成32年度	7,306 千円
平成33年度	5,066 千円
平成34年度	3,976 千円
平成35年度	3,342 千円
平成36年度	519 千円



